

街路にて

一九一六

その魅惑の顔はやや蒼かった。

鳶色の眼が疲れをみせつつ宙をみつめていた。

二十五歳をはたちに見せるには

芸術家の力が必要なんだ、

ネクタイの色であれカラーの形であれ——、

その子は漂って行く、街路を、あてどなく、

たった今味わった禁断の快樂の

麻酔がまだ切れてないかのように——。

SCREEN

CAMERA



トビ色をした目のアツク
 ※手拍子1回直後2カット目
 おどりに同時に?



~~※アツクアツク~~
 ※又はとびた目をあけて
 ズームアウト

ズームアウト OR カメラ固定

※背景不動
 人だけ動く
 ※背景は主に
 街路路中心
 (あること、中から
 T-世界)
 ※服装がカット
 びり変化?

2



空中に浮遊する青年
 隣には古代ギリシアのツボらしきもの
 (背景: 街並(真上))

カメラ固定

↓



ツボにつかまり、物動
 (背景: 同)

カメラ固定

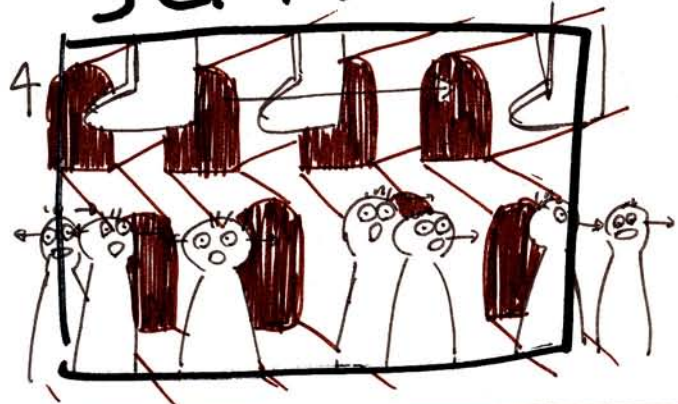
3



青年のロールで街並を物動 + ツボ
 (背景: 街並らしき場所)
 不思議な世界 / 海中都市?

PAN. 67

SCREEN



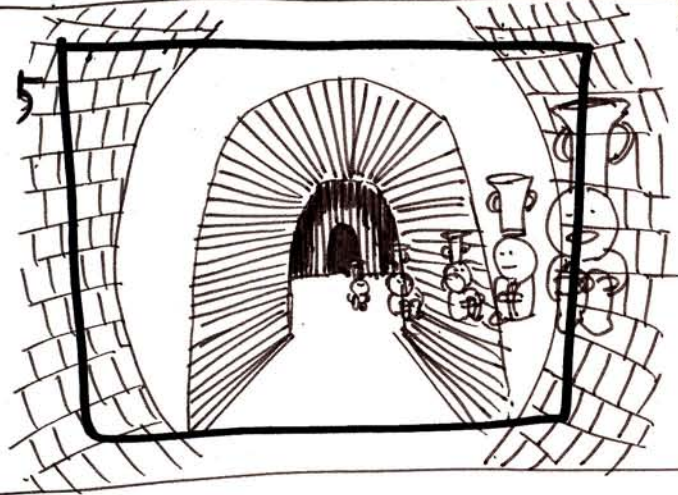
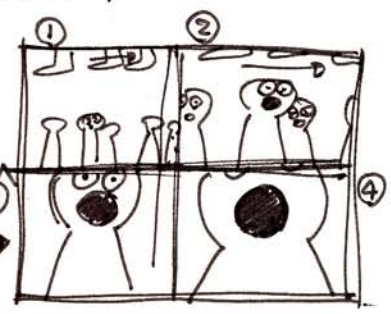
CAMERA

足だけ見えて手動 (ツボなし)

<人: 目だけ動か>

*又は人の口の中に
吸い込まれるように動かす

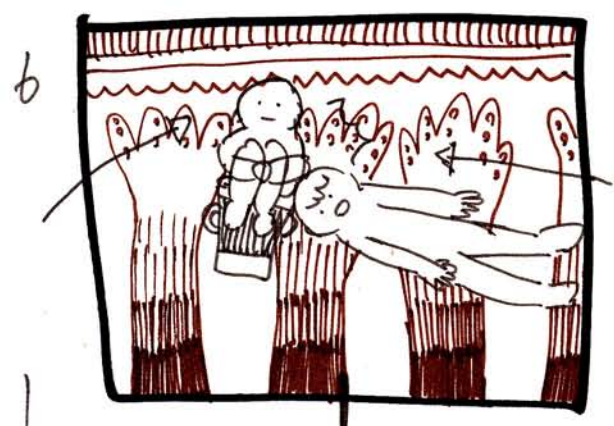
PAN. ライト



体背座りのまま. 回転. 前方に進む + 頭上にツボ

<背景: ドンネル. 150. 街路>

トラックバック



前カットの回り方で左から入った (ツボにのり)

右から来る人にもツボが
(右から来る人は. 物動だけ動かす)

<背景: 街路にはないが街のどなか
(カマエツボ)>

カメラ固定



ぶつかった後. 回り方逆再成. 130度. しゃべりツボある (逆に物動)

<背景: 同>

カメラ固定

SCREEN

CAMERA

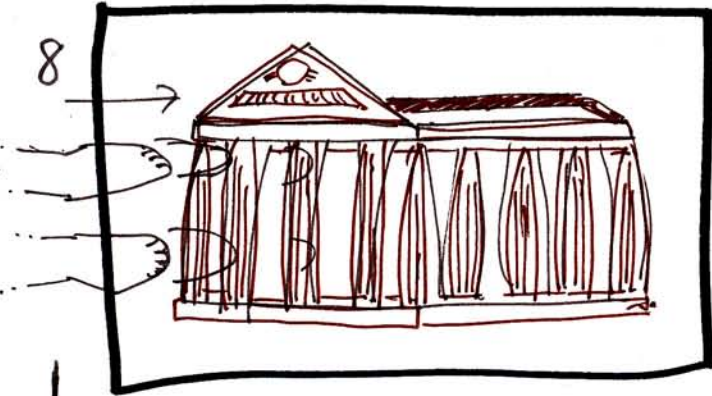
7



右のポーズで真ん中の穴へおちる。
 (実は大穴なツボ)
 (背景: ツボの大穴出土又は生物の口)

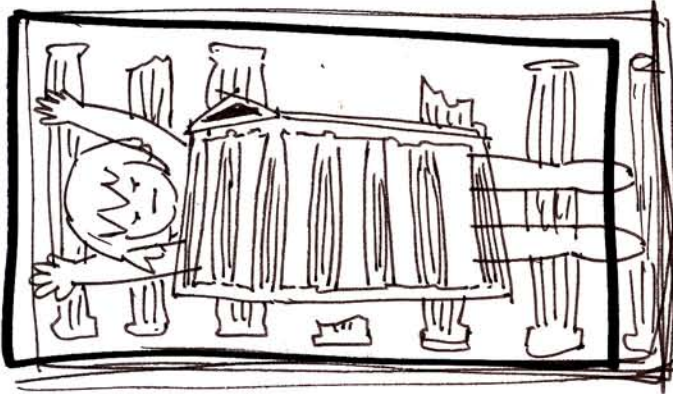
カメラ固定

8



神殿へつながらず。
 足がはいる。
 (背景:)

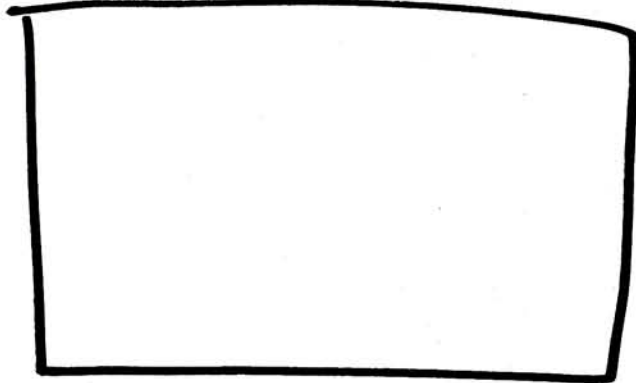
カメラ固定



最後は、神殿にスポンとほする。
 目がバカバカする。
 (背景: パピラン神殿と跡地、(2)場所)

カメラ固定

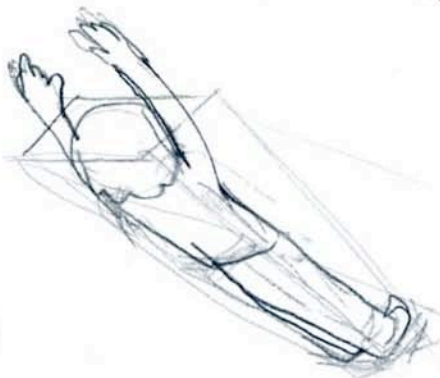
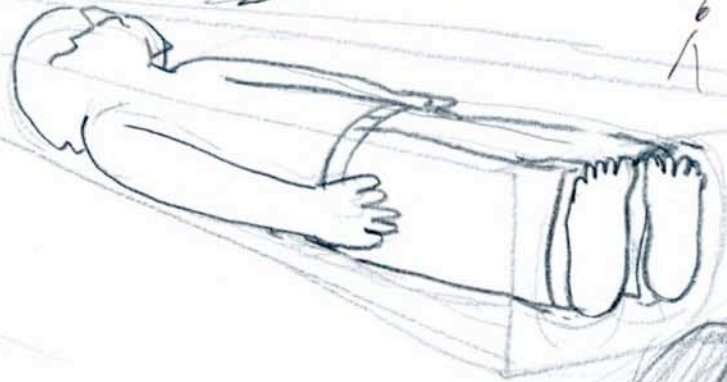
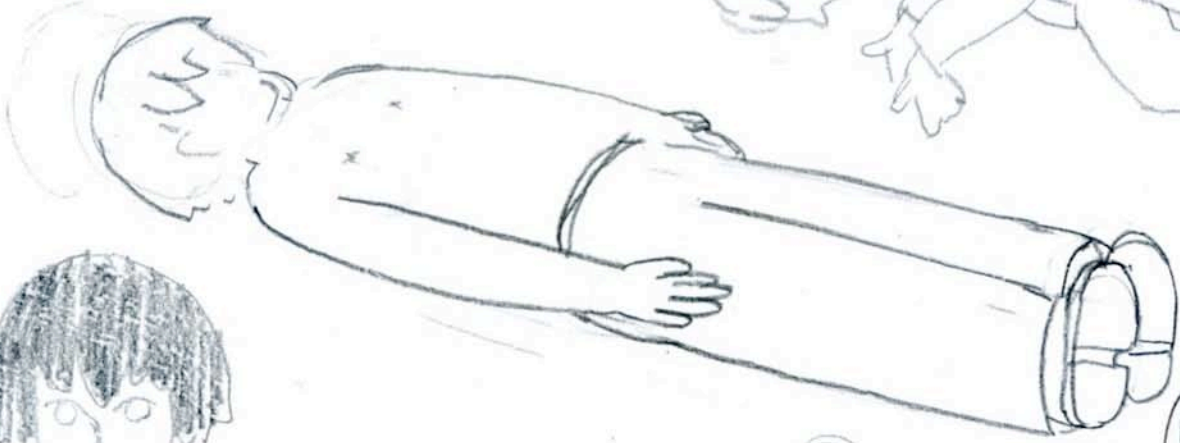
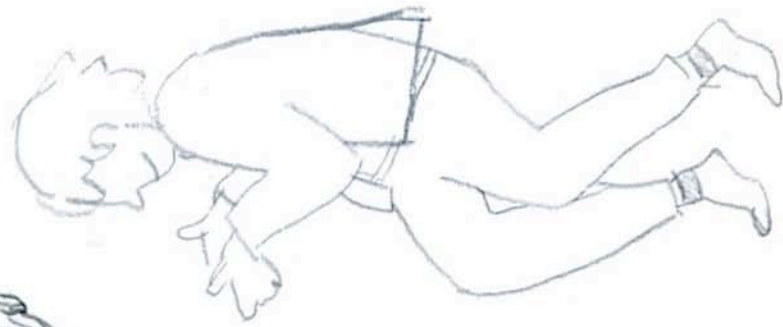
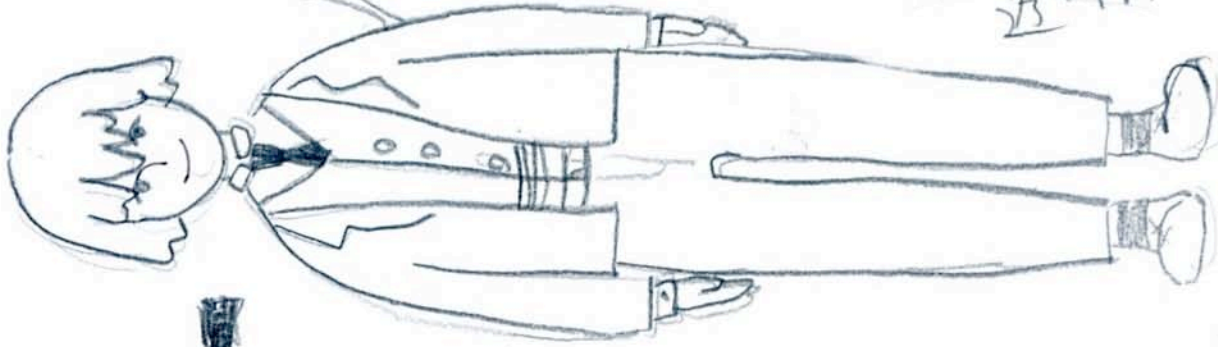
FIN



1910年代

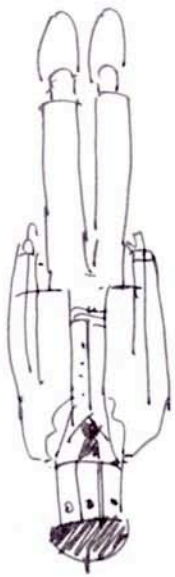
浮遊少年
少年(青年)

宙を漂う
の径路
透明人間
跳ぶ
はねる
トネダ
まわり



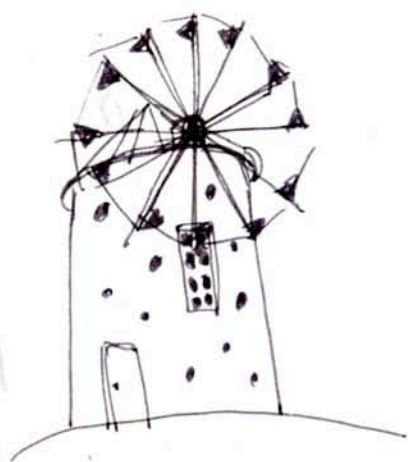
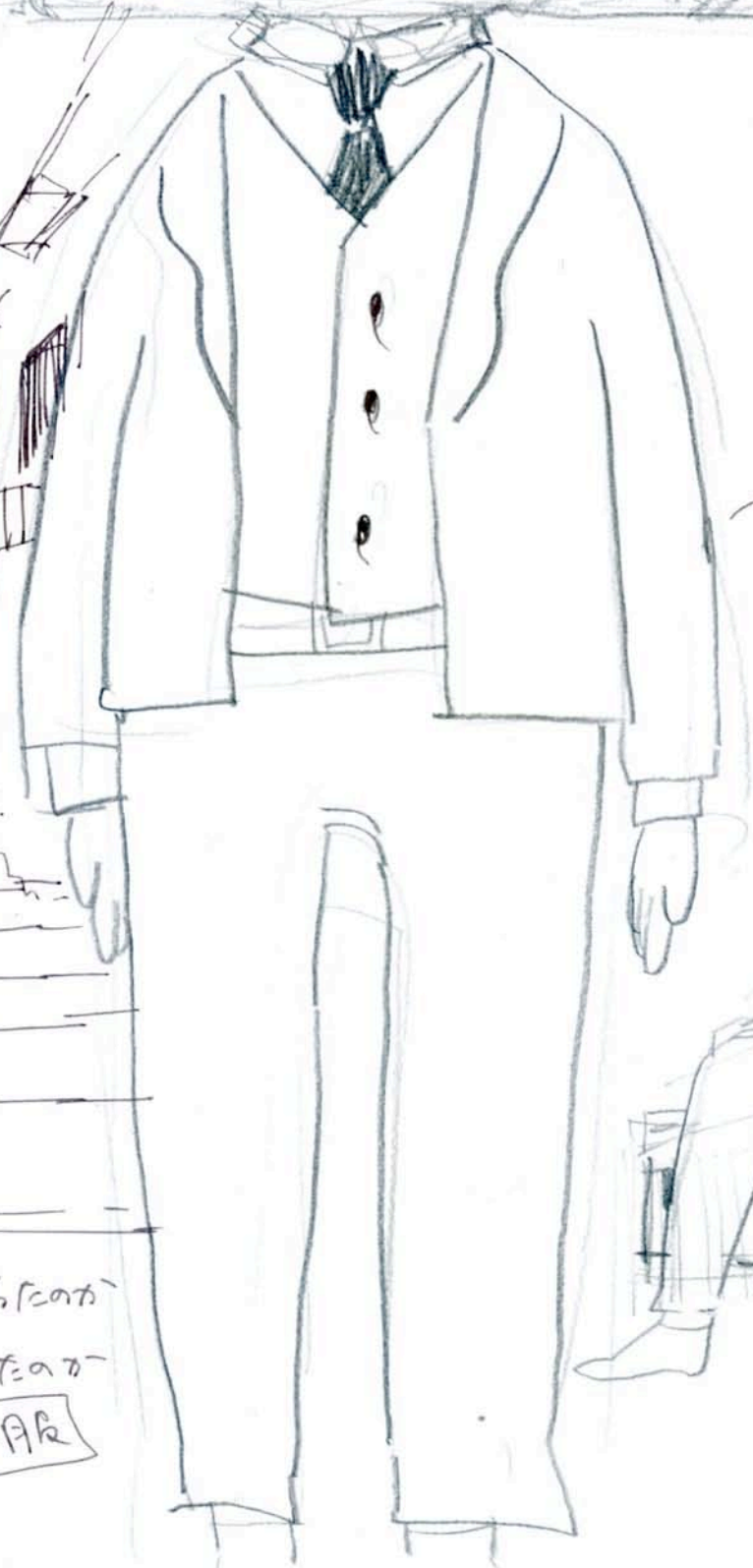
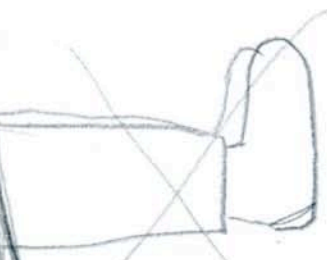
× 現代 ver.





パルティン
神殿？

足がはえ子



パルティンに座子

どなたがアソシエしたのか
どなたが街並みしたのか

毛のサキ木服

古代



近代



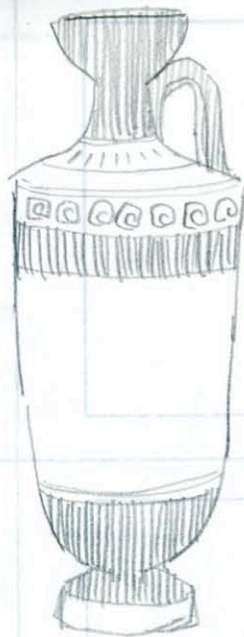
中世?



現代



つぼ



かめ



↑ 石積み
段口を石使用可?



人型支柱